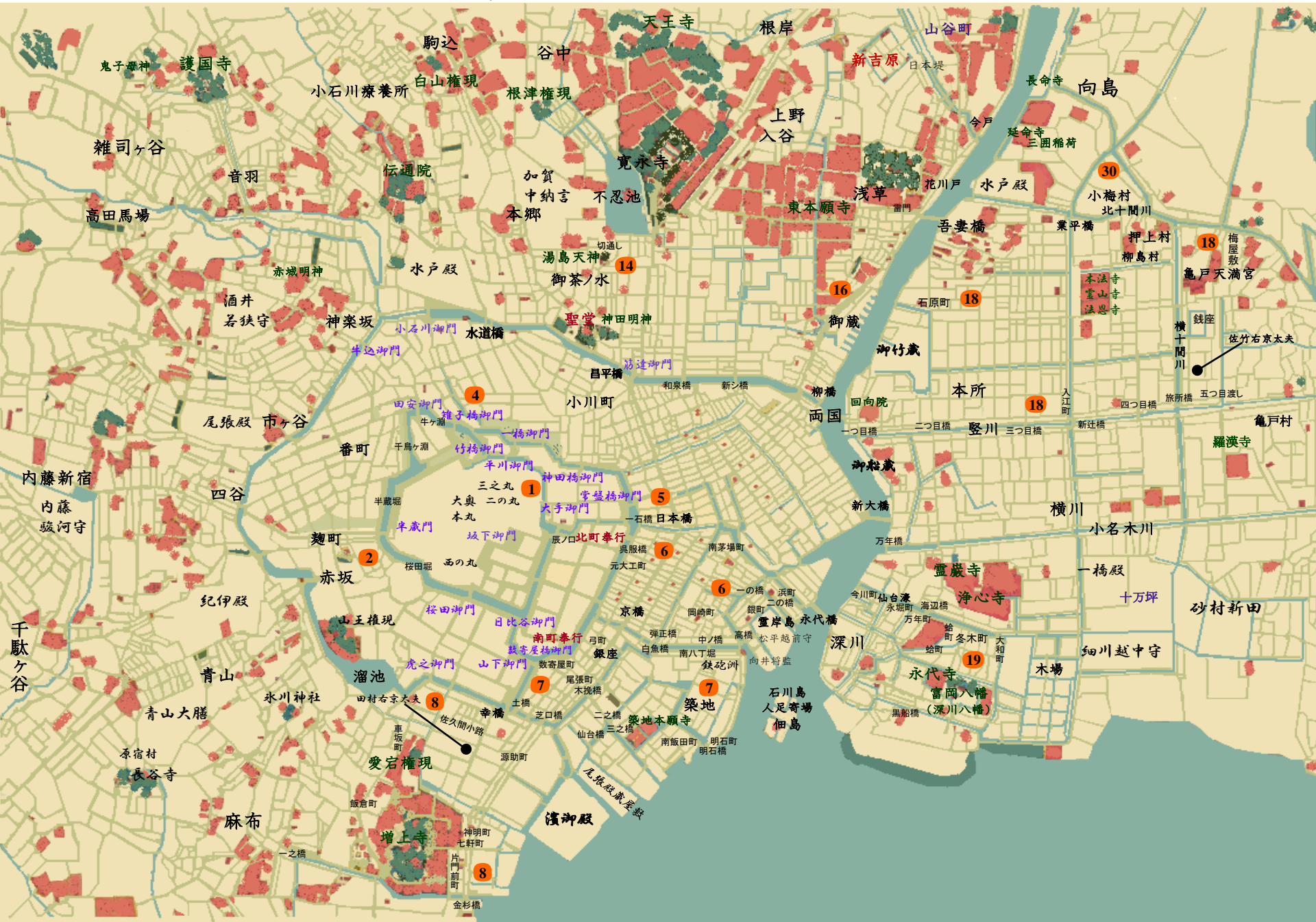


密命3 残月夢想斬り 佐伯泰英



かなすぎそうざぶろう さがら
金杉惣三郎 (相良藩江戸留守居役→市井)

あやめ (亡き妻)、^{せいのすけ}清之助 (息子)、みわ (娘)

たへえ 長屋：とめ (女房) — ^{ごんろく}権六 (亡き亭主 荒神屋)

^{たけじ}竹次 (ぼてふり) — おたつ (女房)、^{いそきち}磯吉 (息子)

^{じんしち}甚七 (左官職) — かね (女房)

梅吉 (左官職)、^{たつきち}竜吉 (息子)

こうじんやきはち
荒神屋喜八 (火事始末御用)

^{まつぞう}松蔵 (小頭) — お由 (元ととやの女中)

^{とみきち}富吉 (人足)、新太 (人足)、夏吉 (人足)

かんあみぜんべえ
冠阿弥膳兵衛 (芝神明の札差) — きさ (女房)、^{じいちろう}治一郎 (息子)

たつきち とび
辰吉 (源助町鳶の総頭取 半次郎の父) — つや (女房)

とうごろう きょう
登五郎 (芝鳶若頭) — お杏 (女房 膳兵衛の娘)

いわみてつたろうなりむね
石見鍔太郎成宗 (一刀流道場主)

^{しんぺい}谷村信平 (旗本小普請谷村恭之進の三男)、^{けいじろう}菊池慶二郎

奥山佐太夫 (^{しんかんりゆう}心貫流長老)

けいあん
溪晏 (医者)

もりしげ ^{せいせいじゆく}
森繁大学 (清々塾の塾長)

^{さもん}
歌川左門 (朱子学)

^{えいじ}
栄次 (船宿おおかわの船頭)

^{なにわや} ^{かかりや}
浪速屋勢五郎 (大阪の掛屋)

^{かながしら} ^{りへい} ^{ばくと} ^{きぬこ} ^{すずめばち} ^{しんきち}
鉄頭の梨丙 (品川の博徒)、絹子 (娘)、雀蜂の杉吉 (手下)

^{いするぎ} ^{がく} ^{かんきち}
石動奇嶽 (老武芸者)、卷吉

^{ずいがん} ^{けいりんじ}
随翫国師 (甲州塩山恵林寺の住職)

^{ようしょう} ^{にらさき}
船山庸照 (甲州葦崎武田八幡神社の神官)

^{ひょうえ} ^{あき}
滝沢兵衛 (甲府藩柳沢吉里の用人)、吾希 (娘)、せき (乳母)

^{ゆうさい}
古市有才 (甲府藩御用)、鳥追いおせん (甲府藩御用)

徳川綱吉（五代将軍）→ 家宣（六代将軍）→ 家継（七代将軍）

→ 吉宗（八代将軍 紀州藩主光貞の四男 生母は由利・浄 円院）

弥栄の方（側妾 菓子舗あずま屋の次女）、藤裕真（旗本 御使番）

大久保佐渡守常春（若年寄）

水野石見守（寄合）

室鳩巢（儒学者）

藪田助八之（庭番頭領）

大岡越前守忠助（南町奉行）

織田朝七（内与力）

西村桐十郎（北町定町廻り同心→南町）

花火の房之助（岡っ引）— 静香（女房 踊り手習い師匠）

三吉（下ッ引）、三児（下っ引）、政七（下っ引）

齋木阿波守高玖（相良藩主）— 麻紀（正室 紀州新宮藩息女）

寺村重左エ門（元江戸留守居役）

しの（小料理屋 夕がおの女将 寺村の娘）、結衣（娘）

徳川継友（尾張藩主）、宗春（弟）

喜多村見城（宗春の用心）、五郎畑雲平（宗春の密使）

佐竹松翁（江戸家老）